

実りあるキャンパスライフを

新入生オリエンテーション・ガイダンス活発に



4月18日から22日まで、新入生のオリエンテーション・ガイダンスが生田・神田両キャンパスで行われ、新入生たちは学部ガイダンスやエクステンションセンター、キャリアデザインセンターなどのガイダンスに参加し、専大生活スタートの指針とした。キャンパスのあちこちでは、先輩たちが熱心にサークルへ勧誘する姿が見られた。



ニッポンス専修

「専修大学」ホームページ

http://www.senshu-u.ac.jp/

毎月1回15日発行 (定価一部90円) 発行所 専修大学広報課 101-8425 東京都千代田区神田神保町3-8 03-3265-5819(直)

主なニュース

- 寄稿「大津波を発生させた」連動型の巨大地震」熊木洋太文学部教授 ③
- 2011年度学校法人専修大学事業計画・予算 ④
- 石巻専修大学 育友会臨時支部懇談会を開催 ⑤
- 北海道短大 岡田ゼミが炭鉱遺産を見学 ⑥
- 絆―被災地などで校友がさまざまな支援活動／統一地方選挙結果 ⑦
- 課題解決型インターンシップ募集説明会／囲碁部OBがプロに ⑧
- ⑩

ホップ・ステップ・ジャンプ ― 私の専大生活

新入生800人参加 先輩たちが体験談



▲ 質問する新入生

小澤幸希乃さん(経営3 専大スポーツ編集局)

4月21日、「ホップ・ステップ・ジャンプ」私の専大生活」が生田キャンパス10号館で行われ、参加した約800人の新入生は、充実したキャンパスライフを送る先輩たちの貴重な体験を熱心に聴いていた。司会は放送研究会の藤田研斗さん(法2)が務めた。パネラーは次のとおり。腰本博美さん(経済3 専門職養成講座「アウンサーへの道」)、柳田麻衣さん(経営2 全学応援団チアリーダー)、岩本卓也さん(法3 鳳祭実行委員会委員長)、藤田麻希さん(文長)、藤田麻希さん(文長)、藤田麻希さん(文長)。



▲ 体験を語るパネラーたち



石巻でのボランティア活動報告会。いま、自分たちができることを考えよう。東日本大震災で甚大な被害を受けた石巻市でボランティア活動(本紙4月号既報)を行ってきた学生の活動報告会が4月29日、神田キャンパスで開かれた。参加学生の発表の最後に、代表を務めた市村信也さん(法3)は「災害復興には長い時間がかかる。現地に行くことだけではなく、いま、自分たちができることを議論していきたい」と話した。

「ALL専修FOR石巻」学生有志が街頭募金。経済学部3年次の唐橋協力を募りました。本方々から多くの温かい支援をいただくことができました。石巻市に直接寄付して、市の復興に役立てていただきます」と話している。唐橋さんは、教員から不要な本を譲ってもらい、それを売却した費用を支援金に充てる活動もしてきた。今後は同様の活動を学生対象に行っていく予定。



唐橋さんは、「専修FOR石巻」の石巻専修大学がある、宮城県石巻市の甚大な被害状況を報道を見て、何とかしたいという思いで...



「茅の輪」で復興願う

粕谷尚弘さん(平15 経営)は東京・銀座で被災支援チャリティ「東日本大震災チャリティ生け花ライブ」を企画。生け花ライブに参加。生け花「茅の輪」を生け、東日本大震災の被災地の復興を願った。写真8面に記事。

専修大学 体験授業フェア

2011 6/12(日) 10:30~15:00 生田キャンパス

入学センターインフォメーション 神田キャンパス TEL03-3265-6677 生田キャンパス TEL044-911-0794 http://www.senshu-u.info/